



**【岡田】** 今回の東日本大震災の津波の想像もつかぬ破壊力、そして、何もかも奪い去ってしまった猛威を見るにつけ、練り直しが必要と考える。日頃から、知識と備えを身に付けられるような、訓練の質を高めていくことが大切である。

## 防災計画の 練り直しは？

**岡田議員**

### 町長 必要と 考えている

平時の備えやリアリティにもとづいた訓練を。特に子ども危険予測能力を高めるためには、訓練やシミュレーションを繰り返し行い、おのずと気づき、考え行動できるような育てるものでなければならぬと言われているがどうか。

**【町長】** いざという時に子どもたちが判断し行動できる力が必要であり、そのための教育が大切である。大山西小学校が県の防災教育モデル校指定を受け、鳥取大学と連携した防災教育を進めることになった。支援しながらその成果を町内全体に広げていく方策を考えていきたい。



総合防災訓練の様子

## 英語必修化の 対応は？

**岡田議員**

### 教育委員 中学校英語への 移行が課題

**【岡田】** 今年度から小学校5・6年生での外国語活動が必修化された。

しかし、全国の小学校5・6年生担任教師の約70%が、英語の指導に自信がないという調査結果がある。また、民間会社に業務委託の場合、さまざまな問題が生じていると聞く。本町での状況は。

**【教育委員長】** 中山小学校と大山西小学校がそれぞれ国

県の拠点校指定を受け、外国語活動の先進的な取り組みを行ってきた。

指導計画は学校が作成し、事前に学校・外国語指導助手・委託会社で打ち合わせ、連携が取れている。

**【岡田】** 中学校との連携が不可欠であるがどんな形で行っているか。

**【教育委員長】** 小中学校の教員が共通

認識のもとで授業を進め、中学校の外国語科の学習にスムーズにつながるようにしたい。

**【岡田】** 中学校に入ってから、スペルや文法でのつまづきをなくすための指導は

**【教育委員長】** 中学校の壁と言われている課題。クリアできるよう取り組んでいく。



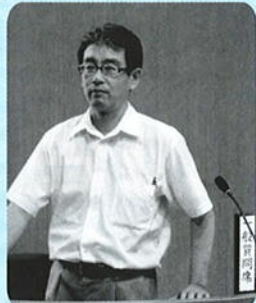
小学校での英語の授業

## 教育の充実で 少子化対策を

### 町長 振興策を 町民にPR

**【近藤】** 少子化が進んでいる。学校現場での影響は。

**【教育委員長】** 各校で1学年1学級という状況が増えてきた。互いに切磋琢磨する機会が少なくなり、人間関係が固定化し、多様な考え方が育ちにくくなることを心配している。



**【近藤】** 教育施策の充実によって、定住・少子化対策がはかれるのでは。

**【教育委員長】** 教育の充実が定住化の大きな要因。多様なニーズに適応した施策を通じ、努力している。

**【近藤】** 県平均に比べ、学習塾の利用が少ない。学校での補習授業の実施や、塾の利用者に補助金を交付するなど、学力

向上のための施策は検討できないか。

**【教育委員長】** 学校の授業が第一。授業の充実と家庭学習の定着が先決。

**【近藤】** 定住策として教育振興をはかるのなら、他の市町村と教育水準が同程度では魅力がない。魅力づくりとPRは。

**【町長】** 町民が町内で子育てしたいと思えるような、町民向けのPRも大切と考える。



中学校のグループ学習

## 最高責任者の 自覚を

### 町長 気をつけて 対応する



**【野口】** 3月議会閉会后、サッカー場関係予算などの否決を受け、町長は「否決した議員は責任の重さを自覚しているだろうか。否決する以上は、サッカー場整備計画を出してもらいたい」とマスコミの取材に答えた。

新聞にも掲載されており、テレビのニュースでは町長自身が述べていた。

町長の職務として、「施設の管理などのみずからの責任において誠実に実行しな

ければならない」と定めている地方自治法にそむいている。

町長は非を認めながら発展に向けて考えていく姿勢、最高責任者としての自覚をもっと高めてもらいたい。

**【町長】** マスコミの報道などによって、町民に心配をかけた。マスコミ対応は、今後も気をつけたいと思う。

サッカーグラウンド  
大山町議会が  
整備予算否決  
大山町議会は3月定例会最終日の25日の本

会議で、町営の休養施設「山香荘」(大山町)の改修にサッカーグラウンド2面などを整備する経費を盛り込んだ来年度の特別会計予算案など2議案を反対9、賛成8の小差で否決した。一般会計当初予算案など29議案は可決した。

討論では反対、賛成の立場から、それぞれ複数の議員が意見を述べた。大森正治議員は「短期間で2千人を超える反対署名が集まった。住民の理解を得るには、町にとって光のあらない計画は策定すべきではない」と指摘。決した議員は責任の重さを自覚しているのだと述べた。

森田増範町長は「否決した議員は責任の重さを自覚しているのだ」と述べた。



# とげんになった? 議会報告会

3回目となる議会報告会を、4月13日から3日間の日程で開催しました。今回も、参加者からの提言を町長に伝え、回答がありましたので、一部を要約してお知らせします。

## 意見・要望のその後

**【町長】**  
本年度中に滞納整理システムを導入し、さらなる徴収の強化を予定。昨年度から鳥取県地方税滞納整理機構とともに厳しく徴収している。今年度は、現年度滞納分も滞納処分（差し押さえ）を実施予定。納税意識の向上のため、広報に滞納処分の状況を掲載する。

### 滞納

**【参加者の声】**  
6億円を超過税金や保険料、貸付金などの滞納は、町や住民にとって、深刻な事態である。

**【町長】**  
上中山、下中山、逢坂、高麗、所子保育所の廃止後の利活用を、今秋には、住民から提言やアイデアを募集する予定。住民への計画説明が必要となる大規模な建設事業では、今でも説明をしている。

### 保育所の跡地

**【参加者の声】**  
統合により廃止となる保育所の利活用はどうするか。また、特に大規模な建設事業を実施する場合は、情報を早期に住民に報告してほしい。

**【町長】**  
財団法人大山恵みの里公社は「大山恵みの里づくり計画」にそって設立された組織。大山の恵みを、活性化につなげていくことを使命としている。公社の運営はこの理念を忘れることなく、本町の経済活性化につなげる努力が必要と考えている。

### 恵みの里公社

**【参加者の声】**  
当初の構想と基本理念を忘れずに大山恵みの里公社を運営してほしい。

**【町長】**  
鳥取県と鳥取大学は医学部医学科に「特別養成枠」を設けている。また「医師養成確保奨学金制度」を創設し県内で働く医師を増やす取り組みもある。町独自の医師養成は今後検討していくが、県の医師確保策に期待している。

### 医師不足

**【参加者の声】**  
医師不足の解決策として、本町の若者を育成し、地元診療所の医師になってもらうような施策はできないか。

**【町長】**  
今年度からは、町ホームページで議事録の公開も行っている。さらなる情報公開と情報提供に努めたい。また、農業委員会活動がわかりやすく、納得してもらえるよう改善していく。

### 農業委員

**【参加者の声】**  
農業委員会委員の活動がわかりにくい。役割や活動をもっと知ってもらえないか。

**【町長】**  
県の防災計画に合わせ「大山町地域防災計画」の見直しを進め、備蓄品の確保もする。今年度は、総合防災訓練を10月9日に行う予定。災害時の情報提供は防災無線が効果的。海沿いは音が聞こえにくいのか再度検証したい。

### 防災

**【参加者の声】**  
避難場所の周知、備蓄品の確保、総合防災訓練など、万全な防災対策を。また、海沿いは防災無線の音が聞こえにくく、津波の際に不安。

## 4月臨時議会

# 「山香荘」 当面存続へ

### 大山北麓（神田地区）活性化調査特別委員会を設置

この特別委員会（委員長：西山富三郎）は、大山北麓（神田地区及び周辺地域）の今後の方向性を提言するために設置されました。具体的には、名和地域休養施設「山香荘」の今後と、周辺地域の活性化に関する提言を議員18人でまとめます。

### 山香荘の今後は？

10月以後の施設運営は白紙の状態。今後は、議会の特別委員会と住民の検討委員会できまとめられた提言をもとに、町長が新たな方針を9月末までに提案する予定です。

3月定例会で「地域休養施設特別会計予算」は否決されました。それにともない、山香荘は予算がまったくない状態になりました。しかし、それでは山香荘の当面の維持管理上、支障が出るため、4月の臨時議会に、これにかかわる「専決処分の承認」と「地域休養施設特別会計予算」が提案されました。

### ★専決処分の承認

4月1カ月間の「地域休養施設特別会計暫定予算」の専決処分を全会一致で承認しました。その内容は、人件費や維持管理費など（145万円）です。

### 【地域休養施設特別会計予算】

山香荘の今後のあり方を検討するなどの理由から、9月末までの予算が提案されたものです。全会一致で可決されました。その内容は、人件費や維持管理費、山香荘活用検討委員会謝礼金などです。

### ★専決処分（せんけつしょぶん）↑

議会の権限に属する事項について、首長が議会に代わって意思決定を行うこと。専決処分ができる場合は、特に急を要するため、議会を招集する時間的余裕がないとき、議会が成立しないときなどである。

## 5月臨時議会

### 常任委員会を改選

5月の臨時議会で「総務・教育民生・経済建設」の各常任委員会と議会運営委員会の新しい委員が決定しました。大山町議会では、4年の任期のうち2年で委員が代わります。改選後の委員会構成をお知らせします。



#### 教育民生 常任委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 岡田 聡  |
| 副委員長 | 杉谷 洋一 |
| 委員   | 鹿島 功  |
| 委員   | 岩井美保子 |
| 委員   | 近藤 大介 |
| 委員   | 大森 正治 |

#### 経済建設 常任委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 野口 昌作 |
| 副委員長 | 吉原美智恵 |
| 委員   | 西山富三郎 |
| 委員   | 小原 力三 |
| 委員   | 足立 敏雄 |
| 委員   | 竹口 大紀 |

#### 総務 常任委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 椎木 学  |
| 副委員長 | 米本 隆記 |
| 委員   | 諸遊 壤司 |
| 委員   | 西尾 寿博 |
| 委員   | 池田 満正 |
| 委員   | 野口 俊明 |

#### 議会運営 委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 足立 敏雄 |
| 副委員長 | 岩井美保子 |
| 委員   | 椎木 学  |
| 委員   | 岡田 聡  |
| 委員   | 野口 昌作 |
| 委員   | 池田 満正 |



4ページ  
総力特集！！  
取材&体験

# 町民に聞きました！！

## in 子育て支援センター



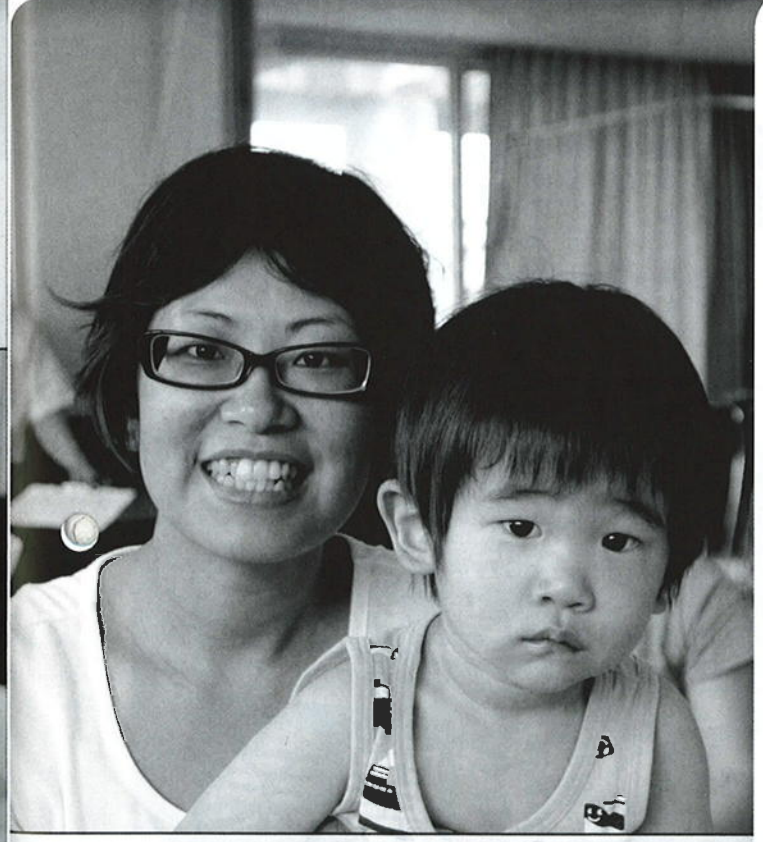
名和小学校のとなりにあるふれあい会館

取材がなければ広報じゃない！ということで、議会の広報委員は町内の取材をスタートしました。目的は、町民の声と施設を紹介すること。シリーズ化できたらいいなあと考えつつ、今回は子育て支援センターへ。形式的な取材ではなく、実際に施設を利用しながら、利用者の目線で取材してみました。

あなたのお名前は？  
橋井裕子です。  
お子さんの人数と年齢は？  
2人です。5歳と2歳です。  
この施設のご意見やご要望はありますか？  
もう少し近くに施設があるとよいです。以前にパンフレットで施設を知りましたが、最初は行きづらかったですね。季節に合った行事があり、子どもも楽しんでいます。  
町政に対するご意見やご要望はありますか？  
町民が集まることが少ないと思います。地域の活性化イベントなどが少ないです。



あなたのお名前を教えてください。  
内田貴恵です。  
お子さんの人数と年齢は？  
2人です。3歳と0歳です。  
この施設の満足度は？要望はありますか？  
この施設を利用すると、スムーズに保育所に入れるようになると思います。プログラムも勉強になり、おもちゃもいろいろあり満足しています。  
町政に対してのご意見はありますか？  
子育て施策が充実していると思います。



あなたのお名前は？  
赤川明子です。  
お子さんの年齢は？  
2歳です。  
この施設のご意見やご要望はありますか？  
いつも利用していますが、心配ごとなどが相談できてありがたいです。他の子育てサークルにも参加していますが、要望としては子ども体操教室があればよいですね。  
町政に対するご意見やご要望はありますか？  
町の助成がたくさんあって満足です。中山地区拠点保育所の完成が待ち遠しいですね。夜間保育や休日保育をしてくれる施設があればよいと思います。



あなたのお名前を教えてください。  
小椋美千代です。  
お子さんの人数と年齢は？  
3人です。6歳、3歳、1歳です。  
この施設の満足度や要望を聞かせてください。  
トイレに子どもと一緒に入れるスペースがほしいです。  
町政に対するご意見はありますか？  
大山町は子育て支援が充実しています。





# ふれあい会館って どこのの？



乳幼児期は、保護者に見守られながら子ども同士のかかわりの中で育つ大切な時期です。ぜひ遊びにお出かけください。

木谷 保育士

河崎 保育士

# 町民に聞きました！

in 子育て支援センター

【子育て支援センターの開館時間】

月曜日から金曜日 8:30-17:15

第2土曜日 8:30-13:30

※祝日と年末年始は休館です



町内唯一の子育て支援センターは、ふれあい会館内にあります。子育ての拠点として、専任の保育士が遊び場を提供し、妊産婦さんや家庭で保育している人、子育てサークル、子育てボランティア、地域の人などが交流をしています。誰でも自由に遊ぶことができ、おもちゃや絵本も使えます。



あなたのお名前は？

門脇勝子です。

お孫さんは何人ですか？

2人です。

この施設のご意見やご要望はありますか？

満足しています。施設を知らなかったのですが、通い出したらよかったです。上の孫の時から利用しています。今は1歳11カ月の孫と利用しています。

町政に対するご意見やご要望はありますか？

町民目線が大事だと思います。文化祭は旧町単位がよいですね。



あなたのお名前を教えてください。

加藤貴子です。

お子さんの人数と年齢は？

3人です。8歳、7歳、1歳です。

この施設の満足度や要望を聞かせてください。

定期的に行事に参加していますが、安心して参加できます。年度初めに年間行事がわかるので参加しやすいですね。

町政全般に対する要望はありますか？

子育てするところや遊ぶところを増やしてほしい。町民の声を聞く機会をもっと増やし、町政に活かしてほしいです。議会日より紙面が充実していると感じています。

今回、取材におじゃましたのは「すくすく広場」でした。これは、保育所に通っていない親子と妊産婦の人などが交流しながら遊ぶ教室で、実際に体験してみると、子どもたちの楽しそうな様子がしっかりと伝わってきました。

また、いろいろな遊びの合間には、保育士さんから夏場の子育てに関するアドバイスがあり、子育てをしている家庭には役立つ内容だと感じました。

現在、町内の子育て支援センターはふれあい会館にしかありませんが、新しく建設する保育所に設置予定です。

今回、委員全員が体験した「すくすく広場」は、毎月2回、金曜日の10:00-11:30に開催しています。子育て支援センターの利用は、原則として予約不要、利用料無料です。詳しくは、ふれあい会館まで。

ふれあい会館 電話：0859-54-2395



# みんなのひろば

# 声



荒松徳夫  
(大山口)

今、大山山麓のブナの原生林は盛り上がる緑に包まれ最高の季節を迎えています。

世界的観光カリスマで、現在スイスで活動している、山田桂一郎氏に尋ねた。

あなたは大山山麓をどのように評価されますかと、ズバリ一言「世界一です。」と。山があつて海が

大	山	山	麓	の	可	能	性

あるところは他に有りませんと。

私なりに解釈すれば、冬にスキーが出来て、夏に海水浴が出来る

所です。大山はスキー国体を2回も開催しました。近くの日本海ではマグロを始め多くの魚介類が獲れます。味は世界一の太鼓判を押せる物です。この一帯の果物野菜を始め農畜産物も当然ながら優秀

です、是非多くの人達に味わって、楽しんで戴きたいものです。

現在は日本中が健康に良くない事を知りながら、酷暑と汚れた「空気」「水」「土」の中で仕方なく

生活をしている状況では無いでしょうか？

今こそ清浄な「大山山麓」を広くお知らせし、困っている人達を温かく受け入れ、お年寄りが元気で、その上若者が定住し子供達の明るい声の響き渡る地域としたいものです。



二宮久子  
(小竹)

「さあ、きょうもがんばろう！」昨日の疲れが残る身体に気合いを入れて、今日も夫と二人で、夏野菜の収穫へ。今の時期は、ナス・ピーマン・キュウリ・カボチャ・玉ねぎを栽培。9時、やっと荷作

私	の	毎	日	の	農	業

りを終え、みくりや市へ、米子へと車を走らせる。

もう何年農業をやっているのだろう。なるべく農業は使わず、化成肥料は少なくすることに心がけているのだが、同じ年はない。な

かなか思ったようにはいかない。

でも、みくりや市の仲間から頑張りと元気をもらい、なんとか動ける身体とお日様の光の中で仕事ができることに感謝。

我が家もご多分に漏れず後継者候補がいらない。私たちができなくなったらどうなることや。それが気がかりだ。



かやの 榎野節子  
(御来屋2区)

福	島	に	行	っ	た

整理作業をしました。一枚一枚、丁寧

に泥を拭いてアルバムに貼ります。子どもの笑顔、幸せそうな結婚式・・・無事だったろうかと考えてしまうと、あまりにも切ない作業で、みんな黙々と手を動か

していました。翌日は、「復興のひまわり大作戦」に参加。地元の方たちと一緒に100万本のひまわりの種を植えました。花言葉は「希望」です。

今こうして自然いっぱいのが我が町で普通に暮らせることの幸せを、改めて感じています。

# あとがき

「今まで読んでらんかったけど、毎回読むようになったわ。」

「議会だより、楽しみにしておけんあ。」

と、個人的に連絡をいただいたり、見知らぬ方に声をかけていただいたりするようになりました。また、議会だよりに対して、議会事務局にご感想のお電話をいただくようにもなり、感謝の気持ちでいっぱいです。

議会は2年で委員会の改選をするため、広報委員も改選をしました。前回と同じメンバーが再び選ばれました。

残りの2年間も広報委員の力を合わせ、今以上に「読みやすく、読みたい」なる議会だよりをめざしていきたいと思えます。

## 【発行責任者】

議長 野口 俊明

## 【広報委員会】

- 委員長 竹口 大紀
- 副委員長 大森 正治
- 委員 西山富三郎
- 委員 池田 満正
- 委員 杉谷 洋一
- 委員 米本 隆記